**プロジェクト憲章**

　　「GISを用いた公園樹木等維持管理支援システム」

**1．プロジェクトの概要**

**1-1. プロジェクトの背景と目的**

　 公園の樹木は一定期間点検や検診を行なっている。しかし、大規模な公園では樹木の　　数が多く、位置や状態を管理・把握することは困難である。点検者の持つカメラから　　樹木の位置を割り出し、樹木位置と樹木台帳等をリンクさせ、位置情報、樹種、大き　　さ、樹木診断カルテ、管理履歴などを一括して管理するデータベースを構築し、効率　　的な樹木管理を行えるよう支援する。

**1-2. 業務の範囲**

　　上記のシステムの基本設計、システム開発、テスト、運用、その他書類の作成を業務　　範囲とする。

**1-3. 主な成果物**

　　上記のシステムの基本設計、システム開発、テスト、運用、その他書類の作成を　　　　業務範囲とする。

**2．プロジェクトの目標プロジェクトの目的**

　公園の樹木管理の効率化

**3．プロジェクトの目標**

　・位置情報、樹種、大きさ、樹木診断カルテ、管理履歴などを一括して管理する　　　データベースを構築すること

　・点検者の持つカメラから樹木の位置を割り出し、樹木位置と樹木台帳等をリンク

させること

**4．ハイレベルの要求事項**

　●実装機能

　　・樹木位置情報特定機能

　　・3D地図表示機能

　　・樹木位置情報とデータベースリンク機能

　●成果物

　　・樹木位置情報特定機能を持ったスマートフォン上で動作することのできるシステム

　　・webアプリケーション

　　・マネジメント書類

　●作業範囲

　　○既存システムの支援

　●成果基準

　　○プロジェクト終了までにシステムの納品を行う。

　　○目的・目標を達成することができるシステムを開発する。

●前提・制約条件

　　○前提条件：プロジェクトを進める上で、プロジェクトマネージャーは作業総括を行う。

プロジェクトメンバーの構成について、プロジェクトマネージャー１名、システム開発担当3名、デザイン開発担当2名の計６名とする。

○制約条件：クライアントは神奈川県相模原市環境経済局環境共生部公園課を対象

　　　　　 とする。

12月7日のプロジェクト演習合同成果発表会までにシステム開発の完成とし、納期は12月7日までとする。また、予算の6,317,500円の中で開発を行わなければならない。

　プロジェクトの固有の制約の条件として、本システムは、神奈川県相　模原市環境経済局環境共生部公園課の職員が利用する。樹木の効率的な　維持管理を目的としている。

　●関連システム

　　○位置情報特定システム

　　○2次元および3次元での樹木表示システム

**5．開発環境**

　○HTML

　○CSS

　○python

　○AndroidStudio

　○JavaScript

　○Mysql

**7．プロジェクトマネジメントの方針（オプション）**

　○納期を厳守とし、WBS・ガントチャート・EVMを活用して進捗状況の把握を徹底する。成果物の品質の低下を防ぐために、起こりうるリスクの管理、コミュニケーション計画をメンバー全員で考え、企画の規模に適した目的・目標を立てる。

**8．スケジュール：マイルストーン毎の時間計画**

4月　　企画立ち上げ、業務調査

5月　　業務調査、企画修正

中間報告

6月　　システム設計、技術検証

7月　　環境構築、システム開発

8月　　システム開発

9月　　システム開発

10月　 システム開発、システム調整、試運転

11月　 システム調整、試運転

12月　 調整、発表（7日）

　●作業期間

　　○2024年4月10日から2024年12月9日とする

**9．リスク計画**

　○予想されるリスクは書類不備、メンバーの欠損、作業の遅延、システムのエラー等

　　問題が発生した場合はすぐさまPMに報告し、リスク計画表に基づいた対応をとる。

| 項目 | 影響度 | 対応策 |
| --- | --- | --- |
| メンバーの欠損 | 大 | 受容：残りのメンバーで再度計画の見直し |
| 作業遅延 | 中 | 軽減：メンバー間で補完する |

**10. コミュニケーション計画**

　○週1回以上の進捗状況確認・報告会議を行う

　○会議：LINEアプリ、Discordを使用

　○資料共有：Google driveを使用

**11. プロジェクト資源**

　●コスト（予算）

予算総額は、6,317,500円である。内訳は以下の通り。

PM工数：180.5(時間)×10,000(円)=1,805,000(円)

その他メンバー工数：180.5(時間)×5,000(円)×5(人)=4,512,500(円）

　●調達品

　　○GooglePixel5a、Windows

**12. プロジェクトマネジメントの方針（オプション）**

　○週2回（月曜日と木曜日）の進捗状況確認・報告会議を行う

　○会議：LINEアプリ、Discordを使用

　○資料共有：Googledrive、GitHubを使用

**13. ステークホルダー**

ステークホルダーとして以下を策定する。

* クライアントは神奈川県相模原市環境経済局環境共生部公園課とし、エンドユーザは、神奈川県相模原市環境経済局環境共生部公園課の職員とする。
* プロジェクトメンバー

○　越中　こころ（プロジェクトマネージャー）

○　上田　河昴　（プログラマ）

○　大谷　友香　（デザイナー）

○　大葉　愛佳音（デザイナー）

○　杉山　智規　（プログラマ）

○　内藤　蒼紫　（プログラマ）

**14. メンバーの役割**

●　プロジェクトマネージャーの責任、権限

　　○権限：メンバーの管理及び指示

　　○責任：プロジェクトの完成

●　プログラマ

　　○権限：バックエンドの管理

　　○責任：プロジェクトの完成

●　デザイナー

　 ○権限：フロントエンドの管理

　 ○責任：プロジェクトの完成

**15.　プロジェクト憲章を認可するスポンサー或いは他の人物の地位と名前**

池辺　正典先生

梶並　知記先生

櫻井　淳　先生

武藤　剛　先生